

もりや仙一郎便り

県政報告 Vol.88



新規就農・後継育成

単独農業高校を守れ

「静岡県」先進地を視察

山形県は言うまでもなく農業県ですが、近年、農業従事者の高齢化が深刻な問題となっており、県内の農業従事者の平均年齢は70歳に近く、若者の就農、後継が喫緊の課題です。

山形県は言うまでもなく農業県ですが、近年、農業従事者の高齢化が深刻な問題となっており、県内の農業従事者の平均年齢は70歳に近く、若者の就農、後継が喫緊の課題です。

8月に静岡県の農業高校2校を視察してまいりました。県立磐田農業高等学校、県立静岡農業高等学校です。生徒数は600名と740名でどちらにおいても、志願倍率は1倍を超えております。注目は、在学生の

山形県は言うまでもなく農業県ですが、近年、農業従事者の高齢化が深刻な問題となっており、県内の農業従事者の平均年齢は70歳に近く、若者の就農、後継が喫緊の課題です。



静岡県の専門職大学の開学に向けての説明を聞く

農家出身率で、なんと1割未満という驚きの数字です。学生たちはこの農業高校で生産系、環境系、

来春 静岡県が「専門職大学」開学へ

食品系のカリキュラムを学び、全学生が半々で進学と就職に進んでいくようです。農業校ではありますが、企業からも様々な知識を得た、幅広い人材が確保できると評価が高いと伺っております。農業減少により高等学校再編整備が行われており、高校は農業者を育てるばかりではなく社会に必要とされる人材を輩出しているのではありませんが、企業では視点を変えていかねばなりません。山形県では、生徒数も減少し、進路面などにおいても認められる学校を目指すべきです。

静岡県では新庄市にある山形県立農林大学と併設して、4年制の専門職大学が設立が検討されております。現在、静岡県でも同様の専門職大学の検討が進んでおり、来年4月の開学で準備してまいります。同学校は、これまでの農林大学を専門職短期大学に移行することです。卒業生の進学率も高くなるとのことです。

静岡県では県立農業高校への魅力が高まり、農業の短期大学、東北6県と新潟県の高校生にアンケートを実施したところ、12401人の回答のうち、171人が農林業系専門職大学への進学を希望していたと伺

インターハイ 「弓道女子」全国優勝

南部九州地区で行われた全国高等学校体育大会(インターハイ)において山形県立天童高等学校の「女子弓道部」が初出場で見事「優勝」を成し遂げました。この秋、天童市内のは、100周年を前に

天童高校が快挙

天童高校創立99周年目にしての全国優勝と、実績が目まぐるしく伸びてきています。また、近年ではダンス部、華道部などの活躍も話題となっております。



静岡農業高等学校の学生・河合君に道路について伺う

もりや仙一郎事務所

ご意見を募集しております。FAX・メール・ブログでこうして欲しい! ココが問題! 改善して欲しい...など 頂けると幸いです。

☎023-651-5539 FAX023-651-5549

〒994-0013 天童市老野森 3丁目 4-17

もりや仙一郎 検索

ホームページ <http://www.10016.jp/>

facebook 友達登録をお願い致します。 QRコードでアクセス

「初」という言葉がよく話題に出ま。今回の専門職大学も、山形県で農業の担い手育成を大事にしなければいけません。〇〇初に惑わされることなく、学生目線で、山形の将来を見据えた価値あるものとなるよう訴えてまいります。

私は、そこに視点を置いても本来の意義をなさないと思います。本来、農業の担い手を育成するための施策を考えるべきであります。

イベントなどは、開催が目的ではなく今後た事業展開が必要と考えます。

“初”が好きな山形県人 初に浮かれず、将来見据え